



小・中学校 GIGA スクール構想環境整備事業

▲タブレット端末を活用した授業



給食事業

▲学校給食配膳室に設置した空調設備



民間保育所整備推進事業

▲令和3年4月に開所したうぐす保育園新白岡

令和2年度一般会計の主な事業

総務費 (単位 円)

特別定額給付金給付事業	5,266,003,742	特別定額給付金の支給
防災活動における感染拡大防止事業	73,601,870	避難所の衛生確保のための防災資機材等の購入
地域公共交通サービス構築事業	25,024,016	オンデマンド型公共交通サービス「のりあい交通」の運行
第6次白岡市総合振興計画策定事業	6,204,000	第6次白岡市総合振興計画策定策定のための市の現状分析等

民生費 (単位 円)

幼児教育・保育無償化事業	285,548,278	幼児教育・保育無償化により保護者の経済的負担を軽減
民間保育所整備推進事業	183,150,000	新設の民間保育施設の施設整備に対する補助
子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	64,360,370	子育て世帯へ臨時特別給付金を支給

衛生費 (単位 円)

新型コロナウイルス感染症予防接種事業	16,692,076	新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備
不妊・不育症検査費等助成事業	4,636,285	不妊・不育症検査及び不妊治療費用の助成
環境基本計画策定事業	3,819,772	第2次白岡市環境基本計画の策定

労働費 (単位 円)

労働者住宅資金貸付事業	5,000,000	労働者の住宅確保のための貸付資金の預託
しごと応援事業	15,885	公共職業安定所等と連携した合同就職面接会の開催

農林水産業費 (単位 円)

土地改良かんがい排水事業(爪田ケ谷)	5,676,000	爪田ケ谷地区の用排水路の改修
埼玉野菜プレミアム産地づくり事業	3,467,000	大規模な露地野菜経営を目指す農業法人への補助

商工費 (単位 円)

地元応援プレミアム付商品券発行事業	69,025,039	プレミアム率30%の商品券の発行
白岡西部産業団地企業誘致推進奨励事業	18,461,800	白岡西部産業団地に事業所を新設した企業への奨励金
事業継続支援助成事業	9,815,631	市内中小企業者の事業継続のための賃料の助成

土木費 (単位 円)

白岡駅東部中央土地区画整理事業特別会計繰出事業	139,844,000	土地区画整理事業の推進
白岡宮代線道路改良事業	131,730,783	都市計画道路の整備
白岡駅西口線道路改良事業	74,543,986	都市計画道路の整備
水路施設補修事業	44,807,600	三ヶ村落堀等の浚渫工事

消防費 (単位 円)

埼玉東部消防組合負担金	661,446,000	埼玉東部消防組合への負担金
消防団運営事業	15,743,947	消防団の運営費

教育費 (単位 円)

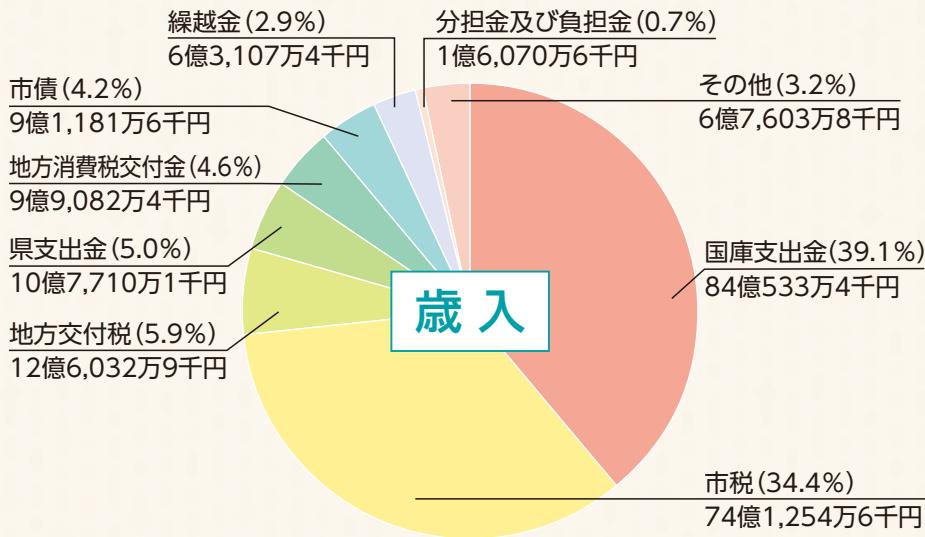
小・中学校 GIGA スクール構想環境整備事業	249,214,660	ICT教育推進のためのタブレット端末等の整備
小・中学校空調設備整備事業	68,636,496	教育環境向上のための空調設備設置
小規模特認校活性化推進事業	10,699,458	小規模校のきめ細かな特色ある教育活動を推進

報告します！ 令和2年度のまちづくり

令和2年度決算報告

一般会計歳入 215億2,576万8千円

【歳入の状況】 歳入の決算額は、215 億 2,576 万 8 千円（前年度からの繰越額含む。）で、前年度対比 42.9%の増となりました。歳入のうち、最も割合が多かったのは国庫支出金で、全体の 39.1%を占めています。次いで市税、地方交付税の順となっています。

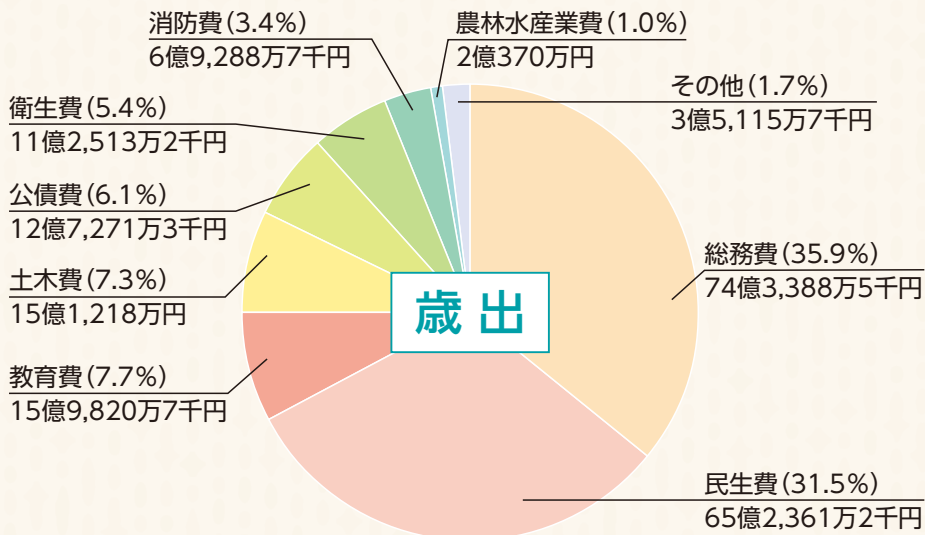


用語解説

- ・市税…皆さんが市に納めた個人・法人市民税や固定資産税、軽自動車税など
- ・国庫支出金・県支出金…国や県が、市で行う事業に対して交付した負担金や補助金
- ・地方交付税…国が各市町村の財政力に応じて交付したお金
- ・市債…国や県、金融機関などから借り入れたお金
- ・地方消費税交付金…消費税として納付された一部が、人口や従業者数に応じて交付されたお金
- ・繰越金…前年度から繰り越されたお金

一般会計歳出 207億1,347万4千円

【歳出の状況】 歳出の決算額は、207 億 1,347 万 4 千円（前年度からの繰越額含む。）で、前年度対比 43.5%の増となりました。歳出のうち、最も割合が多かったのは総務費で、35.9%となっています。次いで、民生費、教育費の順となっています。



白岡西部産業団地企業誘致推進奨励事業

▲白岡西部産業団地

【収支の状況】 歳入から歳出を差し引いた額は 8 億 1,229 万 4 千円で、翌年度へ繰り越します。前年度に比べ 1 億 8,122 万円の増となりました。

注) 表示単位未満を四捨五入しているため、内訳の合計や差引額が一致しない場合があります。



▲新白岡令和クラブの令和カフェ



▲改修された用排水路



▲ねぎの育苗ハウス

令和2年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率について

「健全化判断比率」・「資金不足比率」は地方公共団体の財政健全化に関する法律に基づき公表するものです。なお、今回の算定では、白岡市は健全な状態であるといえます。

○健全化判断比率

項目	説明	算定結果	白岡市の財政規模に基づく基準値	
			早期健全化比率	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計などの実質赤字が標準財政規模に占める割合	黒字のため該当なし	13.29	20.00
連結実質赤字比率	全会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合	黒字のため該当なし	18.29	30.00
実質公債費比率	一般会計等が負担する公債費が標準財政規模に占める割合	6.5	25.0	35.0
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき債務が標準財政規模に占める割合	-	350.0	-

○資金不足比率

項目	説明	算定結果	経営健全化基準	白岡市の比率
資金不足比率	公営企業会計の資金不足額が当該会計の事業規模に占める割合	各会計資金不足が生じておらず該当なし	20.0	水道事業会計、公共下水道事業会計、農業集落排水事業会計、野牛・高岩土地区画整理事業会計、白岡駅東部中央土地区画整理事業会計いずれも資金不足比率該当なし

※健全化判断比率とは…全国の地方公共団体の財政状況を統一的な基準で比較するための4つの指標

※標準財政規模とは…地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模

※実質赤字とは…形式収支（歳入決算－歳出決算）－翌年度繰越財源＝実質収支、この実質収支が赤字の状態

監査委員の意見（要約）

「決算書」「実質収支に関する調書」「財産に関する調書」に関し、市長から送付された決算、附属書類などについて、歳入歳出の関係諸帳簿と証拠書類を照らし合わせて審査した結果、関係書類はいずれも法令に適合し、計数も正確であり、その内容は妥当なものと認められた。

令和3年8月10日 白岡市監査委員

おにくぼ かつおみ
鬼久保 勝臣
いしはら とみこ
石原 富子

問合せ

財政課財政担当



0480 (92) 1111 内線 363

特別会計・公営企業会計決算

特別会計

特別会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	48億8,709万1千円	44億3,598万5千円	4億5,110万6千円
後期高齢者医療	6億7,002万6千円	6億6,648万円	354万6千円
介護保険	36億2,550万8千円	34億6,714万3千円	1億5,836万5千円
蓮田都市計画事業 野牛・高岩土地区画整理事業	535万6千円	535万6千円	0円
蓮田都市計画事業 白岡駅東部中央土地区画整理事業	2億3,680万1千円	2億2,511万3千円	1,168万8千円

水道事業会計(消費税を含む)

収益的収入 (水道料金収入など)	11億7,780万5千円
収益的支出 (維持管理費用)	9億6,113万4千円
資本的収入 (建設工事などにあてる資金)	5,536万5千円
資本的支出 (建設工事などの費用)	3億7,701万6千円

公共下水道事業会計(消費税を含む)

収益的収入 (下水道使用料収入など)	10億657万1千円
収益的支出 (維持管理費用)	9億6,281万円
資本的収入 (建設工事などにあてる資金)	5億5,709万7千円
資本的支出 (建設工事などの費用)	7億9,230万2千円

農業集落排水事業会計(消費税を含む)

収益的収入 (農業集落排水使用料収入など)	1億702万円
収益的支出 (維持管理費用)	1億633万5千円
資本的収入 (建設工事などにあてる資金)	1,017万5千円
資本的支出 (建設工事などの費用)	3,459万7千円

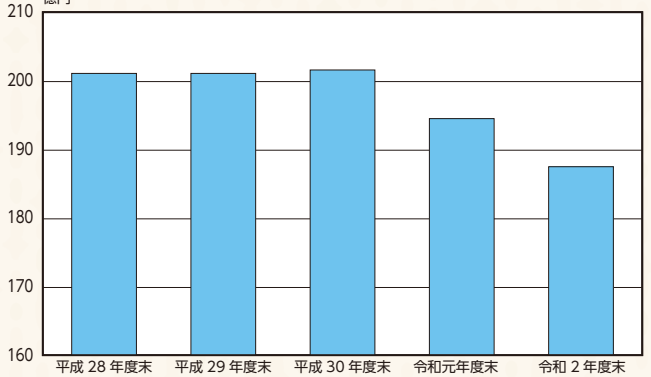
市の借金(市債)はどのくらいあるの？

187億6,524万円です。

前年度末に比べ約6億9,636万円の減となっています。

※道路や上下水道の整備、学校の建設などの事業を行う際に、県知事の同意または許可を得て市債を発行し、国や金融機関などからお金を借り入れて財源に充てています。長期にわたって使用する公共施設の建設など多額の経費を要する場合は、建設費用の一部を借金（市債）で賄い、その返済を後世代のかたや建設後に転入した市民のかたにも負担してもらうことで、公平性が確保されます。

市債の現在高の推移



※一般会計のほか特別会計・企業会計を含みます。

市の貯金(基金)はどのくらいあるの？

35億4,805万2千円です。

前年度末に比べ約2億8,736万2千円の増となっています。基金の種類には、大幅に税収が減少した場合や災害などの予定外の支出に備える「財政調整基金」や、市債の返済に備える「減債基金」、施策の安定的な運営や特定の目的を達成するための「特定目的基金」などがあります。

基金の現在高の推移

